



2018/4/14 SAT

劇団こふく劇場『ただいま』関連企画

永山智行 演劇ワークショップ

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT では、9月8日[土]、9日[日]に上演する劇団こふく劇場『ただいま』の公演で演出を担当する永山智行(劇作家・演出家)による1日完結型の演劇ワークショップを開催いたします。

豊橋のみなさん、はじめまして。九州・宮崎の劇団こふく劇場の永山智行と申します。この秋に豊橋にうかがうわたしたちの作品『ただいま』は、小説のような描写を、俳優がまるでコーラスのように語り、演じます。そこで、今回のワークショップでは「小説を演劇にする」ことに参加者のみなさんとともに挑んでみたいと思います。読んでも面白いものを、俳優の体を通すことで、さらに面白いものができるか、それとも、つまなくなってしまうのか、何れともあれ、みんなで挑んでみましょう。



第14回公演『ただいま』舞台写真



作・演出 永山智行 (ながやまともゆき)

1967年生れ。劇作家、演出家。劇団こふく劇場代表。2001年『so bad year』でAAF戯曲賞受賞。同作をはじめ、戯曲は劇団外での上演も多く、2005年に東京国際芸術祭参加作品として書き下ろした『昏睡』は、2009年には、青年団の中心的俳優、山内健司・兵藤公美の二人芝居として、神里雄大(岡崎芸術座)演出により上演された。また地点の演出家・三浦基との共同作業として、『お伽草紙/戯曲』(劇団うりんこ・2010)、『Kappa/或小説』(地点・2011)、鳥の劇場の演出家・中島諒人との共同作業としては『古事記は歌ふ』(2014)、『イワンのばか』(原作・トルストイ/2017)の戯曲も担当した。演出家としても、2006年～2016年、公益財団法人宮崎県立芸術劇場の演劇ディレクターを務め、国内外のカンパニーの招へいや、九州の俳優を集めてのプロデュース公演「演劇・時空の旅シリーズ」の企画・演出などを手がけた。

■日時：2018年4月14日[土] 13:00～17:00

■場所：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 A

■参加費：1,000円

■対象：高校生以上(経験不問)

■定員：20名(応募者多数の場合は選考)

■締切：4月6日[金]17:00必着 *参加の可否については、4月9日までにご連絡します。

■申込方法

オンライン：劇場ホームページの専用申込フォームより、必要事項を記入して送信してください。

窓口・FAX：参加申込書に、必要事項を記入の上、プラットー階窓口またはFax(0532-55-8192)

お問合せ：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町123番地 TEL 0532-39-8810 (9:00～22:00、休館日を除く)

主催：公益財団法人豊橋文化振興財団

申込書

劇団こふく劇場『ただいま』関連企画

永山智行 演劇ワークショップ

ふりがな		性別
名前		男性・女性
職業/学校名・学年		年齢
住所 〒		
電話番号		MAIL
(自宅)	(PC)	
(携帯)	(携帯)	
演劇経験の有無	有・無	演劇WS参加の有無
		ワークショップ 有・無

応募動機

FAX 0532-55-8192

穂の国とよはし芸術劇場